

ERL推進室報告

2011年12月2日

河田 洋

- IMSSシンポジウム
- 第2回ERLシンポジウム
- 追加予算
- 補正予算
- 次年度予算

IMSSシンポジウム

量子ビーム科学の展望 —ERLサイエンスと強相関電子構造物性—

<http://imss-sympo.kek.jp/2011/>

12月6日(火)

1. オープニング 【13:30-13:50】

2. ERLサイエンス 【13:50-17:00】

13:50-14:05全体計画 河田 洋(KEK物構研)

14:05-14:25ハードウェア 小林 幸則(KEK加速器)

14:25-14:50サイエンスケース 足立 伸一(KEK物構研)

休憩・写真撮影 【14:50-15:20】

15:20-15:50 "Development of visible-light-responsive photocatalysts toward solar hydrogen production"

阿部 竜(北大触媒センター)

15:50-16:20 "X-ray Transient Absorption Spectroscopy for Solar Energy Research"

Lin X. Chen (Argonne National Laboratory)

16:20-17:00 "Science at the Hard X-ray Diffraction Limit: XDL-2011 Workshops Summary"

Sol Gruner (Cornell University)

3. ポスターセッション 【17:00-18:30】



ERLシンポジウムの開催

- 2012年3月14日
- 根岸英一教授を迎えて
(Purdue University)
- 招待講演者

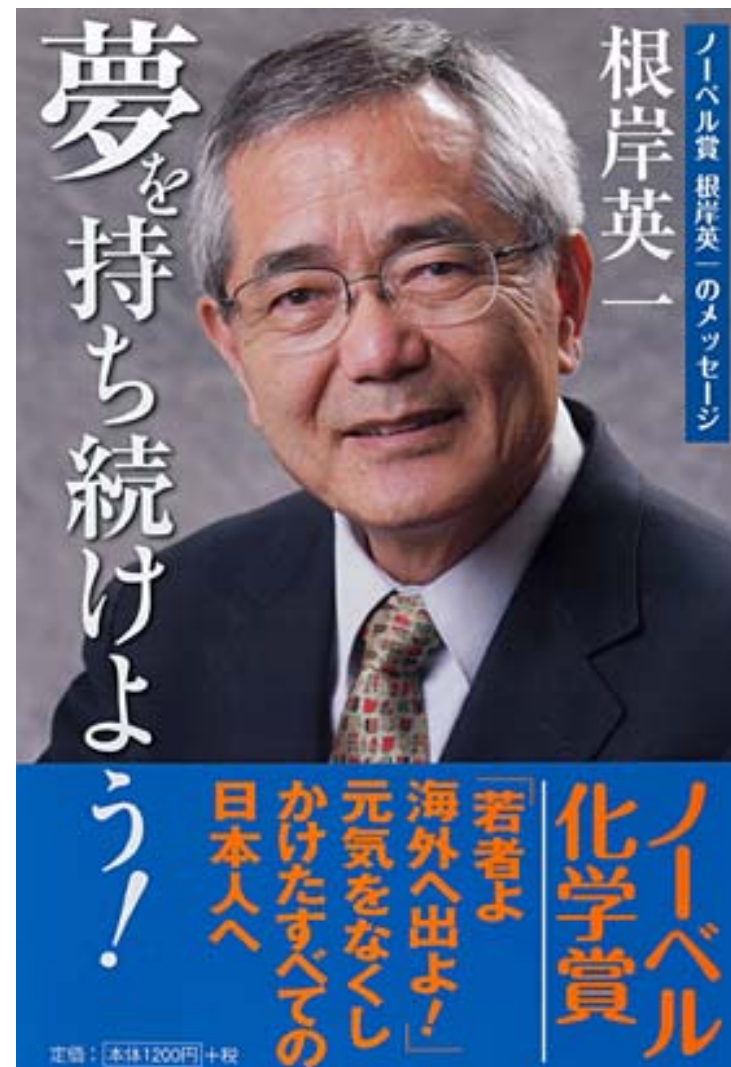
瀬戸山亨(株)三菱化学科学技術研究センター合成技術研究所所長)

有馬孝尚(東大新領域・教授)

松田巖(東大物性研・准教授)

高橋嘉夫(広島大学・教授)

他1名・交渉中



追加予算

補正予算の可能性が高くなったことから、機構長
裁量経費の追加配分有り。

総額： 1.4億円

シールド関係

入射部関係

入射部超伝導空洞

主加速部超伝導空洞

冷凍機

室長留置き

に充当した。

さらに放射光の今年度運転経費による追加予算
の打診あり。(現在調整中)

補正予算関係

放射光加速器関係（千円）

復旧予算

復興予算

この復興予算のなかにはcERL関係のRF源も含まれている。

これらの補正予算でPF,及びPF—ARの復旧、復興を目指す。

来年度予算要求の積み上げのお願い

補正予算、追加予算を織り込んだ上で、
その上に必要な来年度予算要求を12月
9日まで。